

## 36

## 貿易と国際収支

## ◆ 国際経済と貿易

1. ① ポーダレス 社会…国境を越えた経済活動で国々の相互依存性が高まる
  - ・② グローバル 化…国際社会が一体化して、相互依存性が高まること
  2. ③ 貿易…国家間の財やサービスの取り引き、国際分業によって利益を得る
  - a. ④ 比較生産費 説…イギリスの⑤ リカードが国際分業の利益を説明
- 特化前

	イギリス	ポルトガル	生産量		イギリス	ポルトガル	生産量
毛織物	40人	30人	2単位	→	40+120人	ぶどう酒へ↓	4単位
ぶどう酒	120人	10人	2単位		毛織物へ↑	10+30人	4単位

→両国が比較優位の商品の生産に特化→各商品の生産量が4単位に増加

- b. ⑥ 保護貿易 論…ドイツの⑦ リストが自国産業の保護・育成を主張
3. 国際分業の形態
  - a. ⑧ 水平的 分業…先進国相互間で行われる完成品や工業製品の間の分業
  - b. ⑨ 垂直的 分業…発展途上国の⑩ 一次產品 や労働集約的な製品と、先進国の工業製品や資本集約的な製品との間の分業

## ◆ 外国為替相場

1. ⑪ 外国為替 …2国間の債権・債務を、現金を用いず決済→外国為替手形や送金為替
2. ⑫ 為替レート (為替相場)…取り引きに必要な異なる通貨間の交換比率
  - a. ⑬ 固定相場 制度…各国政府間で為替相場を固定・維持する制度
  - b. ⑭ 変動相場 制度…需要と供給の関係で為替相場を決定する制度
 

→円の価値が高くなることを⑮ 円高、低くなることを⑯ 円安

step 為替レートを変動させるファンダメンタルズとは何か。

⑰ 経済成長率・インフレ率・経常収支などの経済の基礎的条件。

## ◆ 国際収支

- ・国際収支…一国の一 年間の国際的な経済活動を表したもの
- ⑯ 経常 収支、⑰ 資本移転等 収支、⑱ 金融 収支に大別

⑯ 経常 収支	貿易・サービス収支	③ 貿易 収支	商品の輸出入
		⑰ サービス収支	海外旅行・保険・運輸、特許権など
	⑲ 第一次所得 収支		雇用者報酬、海外投資による投資収益
	第二次所得収支		無償資金協力、労働者送金など
⑳ 金融 収支	⑲ 資本移転等 収支		資本の移転
	㉑ 直接 投資		海外支店の設置、企業の新設など
	㉒ 証券 投資		利子や配当を目的とした外国証券の購入
	㉓ 金融派生商品		オプション取引、先物取引など
	その他投資		貸付・借入、貿易信用、現預金など
	㉔ 外貨準備		政府・中央銀行所有の対外資産
こさだつみう 誤差脱漏			誤差の調節

## SUPPORT

- ①国境のない世界。
- ②冷戦の終結後の1990年代から進む。
- ③輸出と輸入からなる国家間の経済取り引き。
- ④現在でも通用する経済理論である。
- ⑤当時のドイツは、イギリスよりも工業化が遅れている状況であった。
- ⑥お互いに付加価値の高い工業製品を輸出入する。
- ⑦発展途上国では、モノカルチャー経済が形成された。
- ⑧鉱産物や農産物などが該当する。価格が不安定であり、代替品との競争も激しい。

- ⑨円ドル相場など。
- ⑩日本は1949年のドッジ・ラインで1ドル=360円に固定されていた。
- ⑪1976年のキングストン合意で正式承認された。
- ⑫輸入品が安く買えるようになり、輸入は増加。輸出は抑制。変動相場制に移行後、長期的に進んできた。
- ⑬輸入物価が上昇し、輸入は抑制、輸出は促進。
- ⑭有形財以外のサービス。
- ⑮日本は大幅な黒字。

㉑海外工場の建設など。

㉒複雑な金融商品の取り引き。

## NOTE

### ●比較生産費説の考え方

特化前

	イギリス	ポルトガル	生産量
毛織物	40人で1単位	30人で1単位	2単位
ぶどう酒	120人で1単位	10人で1単位	2単位

特化後

	イギリス	ポルトガル	生産量
毛織物	160人で4単位	生産しない	4単位
ぶどう酒	生産しない	40人で4単位	4単位

毛織物もぶどう酒もポルトガルの方が少ない人数

イギリス…120人がぶどう酒から毛織物に移動して

で生産できる→いずれも労働生産性が高い

合計160人で毛織物を4単位生産

イギリス…ぶどう酒よりも毛織物の生産性が高い

ポルトガル…毛織物からぶどう酒に移動して

→ぶどう酒の生産をやめて毛織物に集中

合計40人でぶどう酒を4単位生産

ポルトガル…毛織物よりもぶどう酒の生産性が高い

毛織物とぶどう酒の生産量は、4単位に増加する

→毛織物の生産をやめてぶどう酒に集中

→自由貿易によって、それぞれの商品を輸出入する

## TRY

1. 為替レートの変化が企業の売上げに与える影響について考える。1ドル=105円であるとき、日本の工場で自動車を生産する企業が自社の自動車をアメリカに輸出して販売した結果、4億ドルの売上げがあった。その後、為替レートが1ドル=115円になったとき、同じく4億ドルの売上げがあった。この場合、円に換算した売上げはどのくらい増加または減少するか。正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

(センター) 20 追試)

- ① 20億円増加する。 ② 40億円増加する。 ③ 20億円減少する。 ④ 40億円減少する。 1. ①

2. 国際収支に関して、夏希さんは日本の国際収支の現状を報じた新聞記事に出ていた数値について、気になったものだけメモした。このメモに関して述べた文として正しいものを、下のa～cからすべて選び、その組合せとして正しいものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。

(試行) 18)

夏希さんのメモ

a 経常収支は、黒字である。

b 経常収支、資本移転等収支、金融収支、誤差脱漏の額を合計すると、0になる。

c 第一次所得収支には、対外証券投資からの収益が含まれている。

① a

② b

③ c

④ aとb

⑤ aとc

⑥ bとc

⑦ aとbとc

2. ⑤

日本の国際収支(2016年)	(億円)
貿易・サービス収支	43,888
貿易収支	55,176
サービス収支	-11,288
第一次所得収支	188,183
第二次所得収支	-21,456
資本移転等収支	-7,433
金融収支	282,764
直接投資	145,293
証券投資	296,496
外貨準備	-5,780
誤差脱漏	79,583

出典：財務省「国際収支状況」により作成。

# EXERCISE ③

記述問題 次の文章を読み、以下の間に答えよ。

1 國際政治の動向 » p.76~81

第二次世界大戦後、(1)国連が創設される一方、東西の(2)「冷戦」構造が構築されていった。(3)ナショナリズムの高揚を背景とした(4)第三世界の台頭や(5)多極化などを経て、1989年、(6)米ソ首脳による(a)会談で“冷戦”の終結が確認された。(b)年の(7)ソ連崩壊後はアメリカの一極支配となったかに見えたが、2001年にアメリカで起こった(c)後、同国による(8)対テロ戦争などが一つの背景となって混乱が続いた。

- 問1 空欄(a)～(c)に適する語句を答えよ。
- 問2 下線部(1)について、安全保障理事会での実質事項の決議方法について説明せよ。
- 問3 下線部(2)について、それを示す西側陣営の軍事同盟機構の名称を答えよ。
- 問4 下線部(3)について、その意味を簡潔に説明せよ。
- 問5 下線部(4)に関連して、1955年にインドネシアで開かれた第三世界の結集を示した会議は何かを答えよ。
- 問6 下線部(5)について、東側陣営では具体的にはどのような現象が見られたかを答えよ。
- 問7 下線部(6)について、その時のソ連の共産党書記長の名前を答えよ。
- 問8 下線部(7)に関連して、東欧のある国では6共和国に分裂、それぞれが独立した。そのある国とはどこか。
- 問9 下線部(8)について、アメリカが主導して2001年と2003年におこした戦争の名称を答えよ。

問1 a マルタ b 1991 c 同時多発テロ	問2 5 常任理事国を含む9理事国以上の賛成で決議
問3 北大西洋条約機構(NATO)	問4 民族の独立、統一、発展などをめざす主義・思想
問5 第1回アジア・アフリカ会議(バンドン会議)	問6 中ソ対立(中ソ紛争)
問8 ユーゴスラビア	問9 (2001年) アフガニスタン戦争 (2003年) イラク戦争

2 國際経済の動向 » p.82~89

第二次世界大戦の原因の一つに、1929年の世界恐慌に対応するため1930年代以降に行われた(a)があった。その反省から自由貿易の拡大をめざし、1944年、ブレトン・ウッズ協定を締結して、翌1945年には、(1)二つの国際経済機関が設立された。さらに1947年には、貿易に対する制限の撤廃と貿易促進を目的として(b)(GATT)が締結され、ブレトン・ウッズ体制が成立した。この体制の下では、(2)金ドル本位制がとられ、ドルを(c)として為替レートの安定が保たれることになった。しかし、1971年、(d)大統領が金とドルとの交換停止を宣言しドル・ショックとなった。同年末には(e)が結ばれて通貨の多国間調整が行われたが、固定相場制度は長続きせず、1973年に先進各国は(3)変動相場制度に移行した。1980年代になると、レーガン政権の下でドル高が進み、アメリカの(4)双子の赤字が膨張した。そこで、1982年に先進5か国蔵相中央銀行総裁会議(G5)がニューヨークで開かれ、ドル高を是正するために(f)がなされた。その後も政策協調が行われてきたが、近年では、G7に新興国などを加えた(g)の影響力が高まっている。

- 問1 空欄(a)～(g)に適する語句を答えよ。
- 問2 下線部(1)について、この二つの国際経済機関は何か、それぞの機関の日本名と英略語を答えよ。
- 問3 下線部(2)について、金1オンスは何ドルと定められたか。
- 問4 下線部(3)について、変動相場制度への移行は1976年に正式に追認されたが、この体制を何というか。
- 問5 下線部(4)について、この双子の赤字とは、アメリカの何赤字と何赤字のことか、漢字で答えよ。

問1 a ブロック経済 b 関税と貿易に関する一般協定 c 基軸通貨 d ニクソン	問2 国際復興開発銀行、IBRD・国際通貨基金、IMF
e スミソニアン協定 f プラザ合意 g G20	問3 35 ドル
問4 キングストン体制	問5 財政赤字と経常収支赤字

### マークシート式問題

①国際連合(国連)の目的の記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [試行 18]

- ① 國際の平和・安全を維持するために、平和に対する脅威の防止および除去と侵略行為その他の平和の破壊の鎮圧のための措置をとる。
- ② 内部に境界線のない自由・安全・正義の地域を提供し、その中では、人の自由移動を保障する。
- ③ 経済的、社会的、文化的または人道的性質を有する国際問題を解決することについて国際協力する。
- ④ 人種、性、言語または宗教による差別なく、すべての者のために人権および基本的自由を尊重することについて協力する。 ④

②冷戦終結後の出来事ではないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [試行 18]

- ① イラクによる大量破壊兵器の保有を理由に、アメリカとイギリスが軍事介入を行った。
- ② ソマリアでは、部族間の争いから内戦が続き、多国籍軍が軍事介入を行った。
- ③ キューバにおけるミサイル基地の建設を理由に、アメリカが海上封鎖を行った。
- ④ ユーゴスラビアでは、連邦維持派と分離派との間で紛争が激化し、北大西洋条約機構(NATO)が空爆を行った。 ④

③生徒Xは授業で学習した、国際分業と貿易に関する経済学の考え方である比較生産費説について復習をした。次の表は、a国とb国における、 $\alpha$ 財と $\beta$ 財についての労働生産性(一定の時間における労働者一人当たりの財の生産量)を示したものである。ここでは、各国の総労働者数は、a国が200人、b国が180人であり、各財への特化前は、両国ともに $\alpha$ 財と $\beta$ 財の生産にそれぞれ半数ずつが雇用されているとし、各財への特化後も、両国ともにすべての労働者が雇用されるとする。また、両財は労働力のみを用いて生産され、両国間での労働者の移動はないこととする。この表から読みとれる内容として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [共通 21 第2]

	$\alpha$ 財	$\beta$ 財
a国の労働生産性	1 単位	3 単位
b国の労働生産性	6 単位	3 単位

(注) 特化前も特化後も、表中の各単位の $\alpha$ 財もしくは $\beta$ 財の生産に必要な一定の時間と、労働者一人当たりの総労働時間とは一致するものとし、このことは両国とも同じとする。

- ① a国が $\alpha$ 財の生産に特化し、b国が $\beta$ 財の生産に特化すれば、特化しない場合に比べ、両国全体で $\alpha$ 財の生産量は640単位増加し、 $\beta$ 財の生産量は570単位増加する。
- ② a国が $\beta$ 財の生産に特化し、b国が $\alpha$ 財の生産に特化すれば、特化しない場合に比べ、両国全体で $\alpha$ 財の生産量は640単位増加し、 $\beta$ 財の生産量は570単位増加する。
- ③ a国が $\alpha$ 財の生産に特化し、b国が $\beta$ 財の生産に特化すれば、特化しない場合に比べ、両国全体で $\alpha$ 財の生産量は440単位増加し、 $\beta$ 財の生産量は30単位増加する。
- ④ a国が $\beta$ 財の生産に特化し、b国が $\alpha$ 財の生産に特化すれば、特化しない場合に比べ、両国全体で $\alpha$ 財の生産量は440単位増加し、 $\beta$ 財の生産量は30単位増加する。 ④

④人間開発指数の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [共通 21 第1]

- ① この指数は、国連開発計画によって発表されている。
- ② この指数は、人間の基本的ニーズの充足をめざす中で導入された。
- ③ この指数は、寿命、知識、生活水準をもとに算出されている。
- ④ この指数は、ミレニアム開発目標の一つとして策定された。 ④

〔記述問題〕次の文章を読み、以下の問に答えよ。

### 3 國際社會の課題と日本の役割 》 p.90~99

【第1問】 現代世界は核軍縮や<sup>(1)</sup>民族・地域紛争、<sup>(2)</sup>難民問題などの解決を急務としている。核兵器については1968年の( a )条約[NPT]や、1996年の( b )条約[CTBT]などによってその規制が行われ、<sup>(3)</sup>米ソ(ロ)間でも交渉が進んだ。日本は<sup>(4)</sup>外交三原則の下、<sup>(5)</sup>各國との国交正常化を果たしつつ、国連( c )活動への参加や<sup>(6)</sup>発展途上国支援などを行ってきたが、<sup>(7)</sup>未解決の外交課題もある。

- 問1 空欄( a )~( c )に適する語句を答えよ。
- 問2 下線部(1)について、2014年にウクライナからロシアが自国領に併合した地域はどこか。
- 問3 下線部(2)について、国連でこの問題を主管する組織の名称を答えよ。
- 問4 下線部(3)について、1990年代に米ソ(ロ)間で2次にわたって合意された核軍縮の条約の名前を答えよ。
- 問5 下線部(4)について、外交3原則とはどのような原則か、簡潔に3点答えよ。
- 問6 下線部(5)について、1965年に韓国と、1972年に中国との間で合意された文書の名前をそれぞれ答えよ。
- 問7 下線部(6)について、政府主導によるもので一定の条件を満たした途上国向けの援助を何と称するか。
- 問8 下線部(7)について、日本と北朝鮮との間で解決すべき課題としてどのようなことがあるか、2点答えよ。

問1 a 核拡散防止(核不拡散)	b 包括的核実験禁止	c 平和維持
問2 クリミア	問3 国連難民高等弁務官事務所	問4 戰略兵器削減条約(START)
問5 国連中心主義、西側諸国との協調、アジアへの貢献		
問6 (韓国) 日韓基本条約	(中国) 日中共同声明	問7 政府開発援助(ODA)
問8 国交正常化問題、拉致問題		

【第2問】 現在でも、<sup>(1)</sup>アジア、アフリカでは、経済的自立の難しい国が多い。その主な要因は、植民地時代からの( a )から抜けられないことにある。発展途上国は1964年に創設された( b )(UNCTAD)で、一次産品の価格安定と<sup>(2)</sup>一般特惠関税制度の実施などを求めた。この流れは、1974年の国連資源特別総会で( c )(NIEO)樹立宣言として実を結んだ。1980年代には、メキシコやブラジルなどの経済成長政策が行き詰まり、( d )が深刻化した。一方、シンガポールや香港、台湾、韓国などは、外国資本を積極的に導入して工業化を進め、( e )(新興工業経済地域)とよばれ、発展途上国から脱却できた。このように、産油国や新興国と資源も乏しく開発も著しく遅れた( f )(LDC)との間に大きな格差が生じた。これが( g )である。なお、近年、ブラジル・ロシア・インド・<sup>(3)</sup>中国・南アフリカは、( h )とよばれている。

- 問1 空欄( a )~( h )に適する語句を答えよ。
- 問2 下線部(1)について、このような発展途上国と先進資本主義国の経済格差にともなう諸問題を何というか。
- 問3 下線部(2)について、この制度は、先進国が途上国からの輸入品の関税をどのようにすることか。
- 問4 下線部(3)について、鄧小平の下で本格化した政策は何か、また、この政策のため設置されたのは何か。

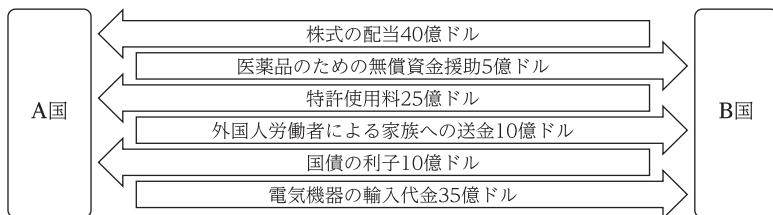
問1 a モノカルチャー経済	b 国連貿易開発会議	c 新国際経済秩序	d 累積債務問題
e アジア NIEs	f 後発発展途上国	g 南南問題	h BRICS
問3 (輸入品の関税を)撤廃するか税率を特別低くする。			
問4 (政策)改革開放政策	(設置されたもの)経済特区		

### マークシート式問題

- ⑤生徒たちは、経済のグローバル化によって、人々の雇用や生活がさまざまな影響を受けると考え、経済の国際的なやりとりについて調べることにした。

次の図は、A国とB国との間で一年間に行われた経済取引をドル換算で表したものである。A国がB国以外の国との取引を行わなかったとする、A国の貿易・サービス収支、第一次所得収支、第二次所得収支の金額の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

[共通] 21 第1]



(注) 外国人労働者はA国の移住者とする。

(単位：億ドル)

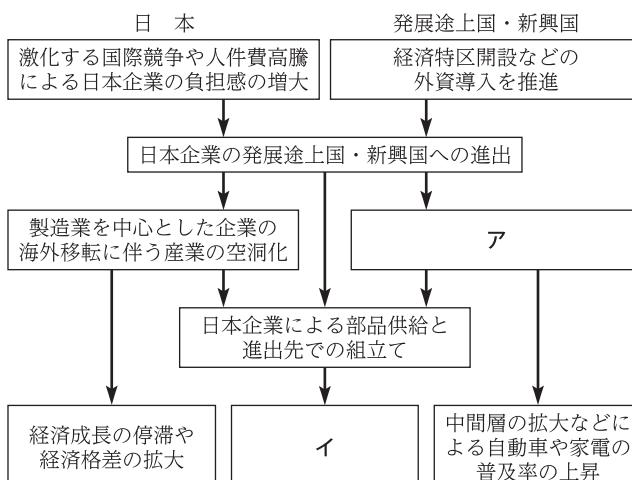
	貿易・サービス収支	第一次所得収支	第二次所得収支
①	- 10	- 40	- 15
②	- 10	- 40	20
③	- 10	50	- 15
④	- 10	50	20
⑤	25	- 40	- 15
⑥	25	- 40	20
⑦	25	50	- 15
⑧	25	50	20

③

- ⑥生徒たちは、資本取引について調べたところ、経済のグローバル化と関連があることがわかつてきただ。そこで、1980年代から顕著となり現在まで続く経済のグローバル化の中で、発展途上国・新興国への日本企業の進出がどのような要因によって進み、その結果、日本や発展途上国・新興国にそれぞれどのような影響をもたらすことが考えられるかについて簡略化して次の図にまとめてみた。

図中の空欄[ア]には下のaかb、空欄[イ]には下のcかdのいずれかの記述が入る。その組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

[共通] 21 第1]



a 外資導入による輸出指向(志向)型での工業化の進展

b 自国資本による輸入代替工業化の進展

c 日本と発展途上国・新興国間の工業製品の貿易における日本の最終製品輸出比率の上昇と中間財輸入比率の上昇

d 日本と発展途上国・新興国間の工業製品の貿易における日本の最終製品輸入比率の上昇と中間財輸出比率の上昇

① ア—a イ—c

② ア—a イ—d

③ ア—b イ—c

④ ア—b イ—d

④